

平成18年3月

お客様各位

単管式排水システム協会
(略称 S S D S)

配管検討書(案)のお取扱いについて

平素は単管式排水システムのご採用にあたり格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、単管式排水システム協会の加盟各社におきましては単管式排水システムをより安全にご採用頂くため、事前に各社において排水負荷流量等を検討した「配管検討書(案)」をご提出させて頂いておりますが、その内容について当協会加盟各社では以下の点に留意し、採用基準の明確化と平準化を図っていきたいと考えております。

今後ともご理解とご協力をお願い致します。

～ 記 ～

1. 当協会加盟各社の単管式排水システムは SHASE218 (社団法人 空気調和・衛生工学制定 集合住宅の排水立て管システムの能力試験法) に基づき各社の実験施設によりその排水能力を確認しております。

2. 「配管検討書(案)」を作成するにあたり、加盟各社は現状の SHASE206 (定常流量法) 及び最新データに基づき計算・ご提案させて頂いておりますが、現実的な排水器具設備の変化や生活習慣の変化により新たな現象が確認された場合及び SHASE の改定等があった場合等、予見なくカタログ及び技術資料、提案内容を変更する場合があります。当時の基準にて作成された上記検討書の適合性についても作成時期によってはご提案内容が実際と異なる場合がありますので予めご了承頂きますようお願い致します。

3. 「配管検討書(案)」については、ご指示頂きました当時の図面から読み取れる範囲の内容にて作成致しておりますが、図面の状態及び配管検討状況によっては一部その内容が異なる場合がありますので予めご了承下さい。特に配管検討書作成後、配管状況に変更があった場合については、再度配管検討をご用命頂くか、検討書の内容に一部差異がある旨を必ず施主、設計事務所等の関係部門とご協議・ご確認頂きますようお願い致します。

4. 又、加盟各社で作成しております「配管検討書(案)」については、単管式排水システムをご採用頂くための参考資料としてお取り扱い頂きますようお願い申し上げます。

以 上